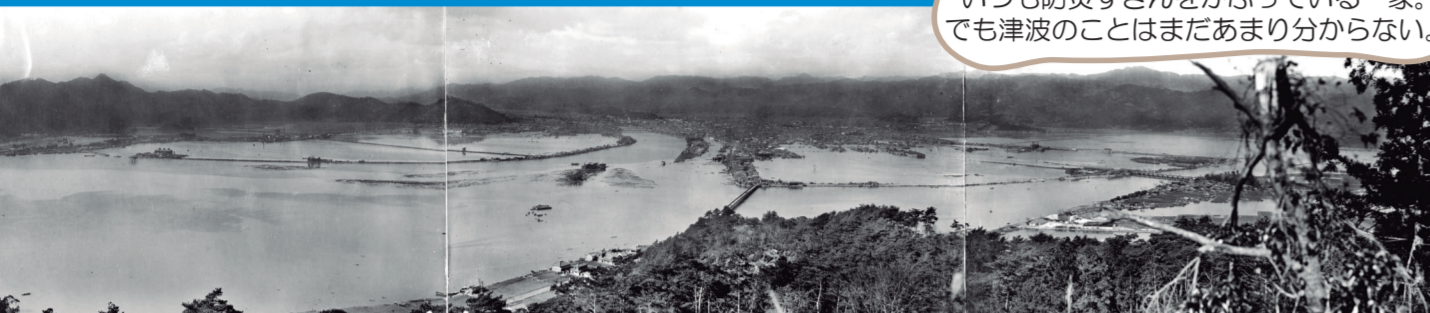


高知市 津波避難マップ

このマップは、市民の皆さんに、津波からの安全な避難を考えていただくために必要な情報を記載したものです。特に、「緊急避難場所」「避難経路」は、重要な情報です。マップを使って、わが家の緊急避難場所、避難経路、避難にかかる時間などをあらかじめ確認しておきましょう。

このマップの登場人物
おかあさん 防災ずきんくん おとうさん 防災ずきん
いつも防災ずきんをかぶっている一家。でも津波のことはまだあまり分からない。



過去の南海地震写真：五台山から見た高知市街

1 津波から逃げるために

このマップは、高知県が公表した最大クラスと思われる地震・津波の想定を基に作成しています。最大クラスの地震・津波の発生確率は極めて低いものの、こうしたことも起こり得るということを頭においておく必要があります。地震・津波はこの想定どおりに起こるとは限りません。また、いつどこで地震に遭うか分かりません。さまざまな場面を想定して、災害に備えましょう。



長い揺れや強い揺れを感じたり津波警報を見聞きしたら

- できるだけ早く避難を始める
- 水際や低地から離れる
- できるだけ津波がくる方向に向かわない
- 少しでも高い場所へ逃げる
※緊急避難場所は、あらかじめ高さや広さなどが確認されており、より安全です。
- できるだけ徒歩で避難する
- 周りの状況を見て、危険を感じたらさらに高い場所へ逃げる
- 逃げたら戻らない

日頃の備えが不可欠

- 地域の現状を知る
- 被害の想定を知る
- 緊急避難場所・経路を知る
- 避難のさまたげとなる危険を想定する
- 自主防災組織などが行う避難訓練に参加する
- 「地区別津波避難計画」を確認する
※平成25年度に地域住民の方が参画して作成したものです。この計画を基に、自助・共助・公助で地域の津波対策を進めています。

2 マップの使い方

うちんくの津波避難マップ作らんといかんね～

よっしゃ！こんなもんでえいろう

けんども実際に確認してみんと安心できんねえ

30～40分 津波浸水予測時間

周辺の津波浸水予測時間を代表した時間を示しています。ただし、土地が低い場所では想定より早く、内陸部では遅く浸水が始まる場合があります。

拡大図

高知市	避難場所までの移動時間
第1候補 潮江00(高台)	12分
第2候補 00小学校	10分
メモ	まず高台を目標!! 逃げ遅れたらビル

目印となる施設です。緊急避難場所ではありません。

拡大図

九反田公園

潮江東小学校

拡大図

ブロック塀がたおれるかも

逃げてきたらココ!

3 緊急避難場所について

このマップには、津波から一時的に身を守る緊急避難場所のみを表示しています。緊急避難場所のほか、津波浸水想定区域外のできるだけ高い場所への避難も有効です。

緊急避難場所とは

津波から一時的に避難するための建物や高台などをいいます。「地区別津波避難計画」で高さや広さなどが確認されており、津波に対する安全性がより高い場所です。

避難所とは

災害時に自宅が倒壊した場合などに、一定期間生活を送る施設をいいます。東日本大震災では、洪水・土砂災害を想定した避難所に避難して被災した事例があります。地震発生時には、まず緊急避難場所に避難してください。

自然地形の高台

水際や低地から離れた高い場所で、避難した後でも危険を感じたら、さらに高いところへ逃げるができます。東日本大震災でも多くの方が高台に避難して命を守っています。

津波避難ビル

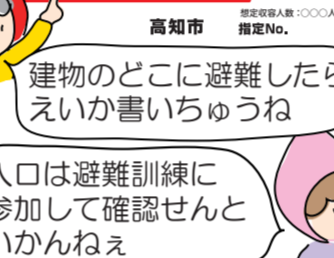
高さや耐震性などの条件を満たす建物を所有者と協定を結び、津波避難ビルに指定しています。

〈注意点〉

- 施設ごとに廊下や屋上など避難場所が決まっています。それ以外の場所に入ってはけません。
- 入口の状況は、施設によって異なります。できるだけ事前に確認しておきましょう。

津波避難タワー

自然地形の高台や、津波避難ビルが少ないなど、避難が困難な地域では、津波避難タワー・津波避難センターの整備を行っています。



4 避難経路について

主な避難経路とは

- 緊急避難場所に最短距離で向かう道路
 - 幅員が比較的広く、建物倒壊などにより通行困難となる恐れが少ない道路
- ※主な避難経路は、「地区別津波避難計画」の情報を基に記載しています。



避難経路に潜む危険

激しい揺れによって避難のさまたげとなる以下のような事態が想定されます。実際に歩いてみたり、いつも何気なく通る道をイメージしたりして点検してみましょう。

項目	内容	チェック
落下物などによるケガ	ビルなどの高い建物のそばを通る(看板、ガラス、タイルなどの落下)	<input type="checkbox"/>
道が通れなくなる	古い橋がある	<input type="checkbox"/>
	道幅が狭く、古い家屋などが倒れてくる 斜面が近く、土砂が崩れてくる	<input type="checkbox"/>
歩く速度が遅くなる	ブロック塀が倒れる	<input type="checkbox"/>
	電柱や街路樹が倒れる	<input type="checkbox"/>
	液状化により路面がでこぼこになったりマンホールが浮き上がる	<input type="checkbox"/>
	交通量が多い道路を横断する 照明や誘導灯がない	<input type="checkbox"/>

危険な場所☑があれば

できることから始めてみましょう

- 例えば
- 頭を守るものを準備(防災ずきん、ヘルメット)
 - 回り道を確認しておく



5 避難にかかる時間の確認

緊急避難場所・避難経路を決めたら、津波が来るまでに逃げ切れるか確認してみましょう。

- 家庭や地域で避難訓練をするなどして、②～⑤の時間を記入
- 津波浸水予測時間を⑥に記入し、逃げ切れるかチェック

津波浸水予測時間は、自宅近くの予測時間をマップ面で読み取るか、高知県防災マップで知ることができます。

ほんまに逃げきれんのかな?

2分30秒～3分以上 + □分 + □分 + (□分) = □分

① 想定される揺れの継続時間

② 動けるくらいの揺れになってから家を出るまで

③ 家を出てから緊急避難場所まで

④ 津波避難ビル・タワーの場合は階段を上って避難スペースまで

⑤ 避難にかかる時間

⑥ 津波浸水予測時間

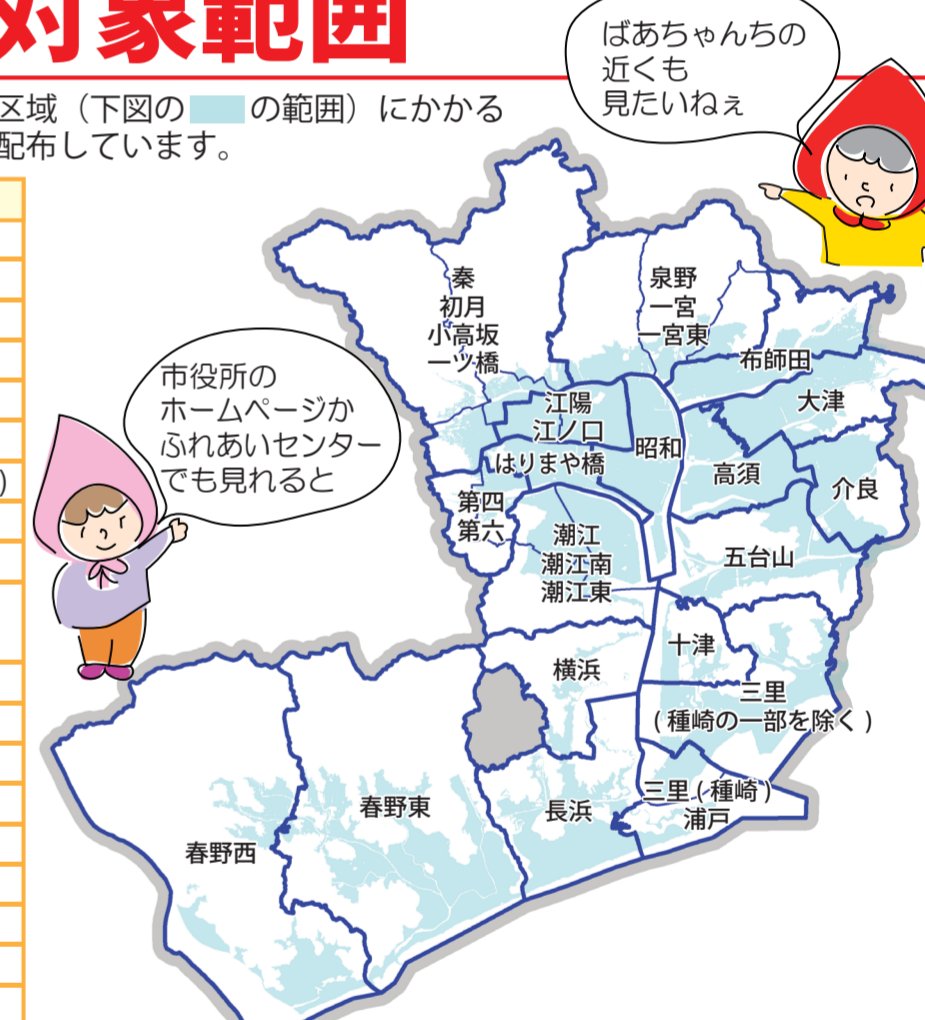
家具を倒れんようにして家から早く出れるようにせんといかん!

歩く速さがいつもより遅くなることも考えんといかんねえ

6 マップの対象範囲

このマップは、津波浸水想定区域(下図の範囲)にかかる小学校区の住民の皆さんに全戸配布しています。

No.	対象小学校区名
1	布師田
2	大津
3	高須
4	介良
5	五台山
6	十津
7	三里(種崎の一部を除く)
8	三里(種崎)・浦戸
9	泉野・一宮・一宮東
10	秦・初月 小高坂・一ツ橋
11	昭和
12	江陽・江ノ口
13	はりまや橋
14	第四・第六
15	潮江・潮江南・潮江東
16	横浜
17	長浜
18	春野東
19	春野西



7 参考になる情報

高知県ホームページ

- 高知県防災マップ → どんな危険が潜んでいるか知ることができます
- 津波アニメーション閲覧ページ → どういうふうに津波が来るのかが分かります

高知市ホームページ

- 高知市地震・津波ハザードマップ → 予想される揺れや津波浸水深、範囲を知ることができます
- 地区別津波避難計画 → 小学校区ごとに作成しています
- 津波避難ビル一覧 → 最新の指定状況を知ることができます

このマップに関する問い合わせ

高知市 防災対策部 地域防災推進課

〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7-45 総合あんしんセンター3F
TEL: 088-823-9040 FAX: 088-823-9008 メールアドレス: kc-080300@city.kochi.lg.jp

